

厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等克服研究事業（難治性疾患克服研究事業）

## 腸管希少難病群の疫学、病態、診断、治療の相同性と相違性から見た包括的研究

### 平成25年度第1回総会プログラム

(敬称略)

主任研究者 日比 紀文(北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター)

日時/平成25年7月26日(金) 13:00~16:00

場所/味の素(株)本社ビルB1会議室(東京都中央区京橋1-15-1)

#### I. 開会 (13:00)

II. 挨拶 厚生労働省健康局疾病対策課 課長補佐 金光一瑛 先生  
国立保健医療科学院健康危機管理研究部研究事業推進官 武村真治 先生

#### III. 研究の進捗状況ならびにまとめに向けて (13:30~15:30) ※各演題、討論を含めて10分

##### 小児顕微鏡的大腸炎

小児顕微鏡的大腸炎と非特異的多発性小腸潰瘍の実態調査の進捗状況

内田恵一(三重大小児外科)、中島 淳、大久保秀則(横浜市大消化器内科)

成人慢性偽性腸閉塞症の小児領域との疾患概念等のすり合わせ経過報告

大久保秀則、中島 淳(横浜市大消化器内科)

##### 単純性潰瘍/腸管ベーチェット病

単純性潰瘍 / 腸管ベーチェット病における生物学的製剤の治療効果

高木靖寛、松井敏幸(福岡大筑紫病院消化器内科)

腸管ベーチェット・単純性潰瘍コンセンサス・ステートメント 2013年改訂版について

久松理一、平井郁仁、松本主之、小林清典、長堀正和、松下光伸、小林健二、小金井一隆、  
国崎玲子、岳野光洋、岸本暢将、田中正則、上野文昭

(腸管ベーチェット・単純性潰瘍コンセンサス・ステートメント改訂ワーキンググループ)

##### <誌上発表>

特殊型炎症性腸疾患におけるアダリムマブとステロイドの前向き無作為化比較試験(Castle Study)の提案

渡辺憲治(大阪市大消化器内科)、松本主之(九州大病態機能内科)、

仲瀬裕志(京都大消化器内科)、久松理一(慶應義塾大消化器内科)、

平井郁仁(福岡大筑紫病院消化器内科)、小林清典(北里大東病院消化器内科)、

日比紀文(北里研究所病院IBDセンター)、渡辺 守(東京医歯大消化器内科)

#### 非特異性多発性小腸潰瘍症

非特異性多発性小腸潰瘍症の診断基準と遺伝子解析  
松本主之（九州大病態機能内科）

#### 顕微鏡的大腸炎

難治性腸管吸収機能障害Microscopic colitisのまとめと展望  
渡辺 守（東京医歯大消化器病態学）、岡本隆一（同 消化管先端治療学）

#### Cronkhite-Canada症候群

Cronkhite-Canada症候群の本邦における現状調査  
三浦総一郎（防衛医大）、渡辺知佳子、高本俊介、穂苅量太（同 消化器内科）

#### セリアック病

セリアック病に対する特異抗体の診断的意義について  
三浦総一郎（防衛医大）、渡辺知佳子、高本俊介、穂苅量太（同 消化器内科）

#### 蛋白漏出性胃腸症

蛋白漏出性胃腸症全国アンケート調査  
穂苅量太（防衛医大消化器内科）

#### 静脈硬化性大腸炎

腸間膜静脈硬化症の実態調査に向けての予備的検討  
清水誠治（大阪鉄道病院消化器内科）

#### 腸管気腫症

「腸管気腫症」全国アンケート調査報告  
平田一郎、大宮直木、田原智満（藤田保健衛生大消化管内科）

#### Henoch-Schonlein紫斑病

Henoch-Schonlein紫斑病 病態把握に向けた、消化管サーベイランスについて  
細江直樹、岩男 泰（慶應義塾大予防医療センター）

#### IV. 今後の研究班の活動について（15：30～16：00）

#### V. 閉会挨拶

厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等克服研究事業（難治性疾患克服研究事業）  
「腸管希少難病群の疫学、病態、診断、治療の相同性と相違性から見た包括的研究」  
平成 25 年度第 1 回総会出席者

平成 25 年 7 月 26 日（金）  
参加者 78 名（敬称略、順不同）

厚生労働省健康局疾病対策課：金光一瑛

国立保健医療科学院：武村真治

研究代表者：日比紀文（北里研究所病院 IBD センター）

研究分担者：渡辺 守（東京医歯大消化器内科）、中島 淳（横浜市大消化器内科）、  
松本主之（九州大病態機能内科）、金井隆典（慶應大消化器内科）、  
松井敏幸（福岡大筑紫病院消化器）、平田一郎（藤田保健衛生大消化管内科）、  
三浦総一郎（防衛医大消化器病学）、清水誠治（JR 鉄道病院消化器内科）、  
田中正則（弘前市立病院臨床検査科）、福土 審（東北大行動医学）、  
藤本一眞（佐賀大内科）、小林清典（北里大東病院消化器）、  
岡本隆一（東京医歯大消化管先端治療学）、松岡克善（慶應大消化器内科）

桂田武彦（北海道大消化器内科）、小野寺 馨（札幌医大 1 内）、桜庭裕丈（弘前 1 内）、  
遠藤克哉（東北大消化器内科）、石毛 崇（群馬大小児科）、清水俊明（順天堂大小児科）、  
飯塚文瑛（東京女子医大消化器病センター）、福田勝之（聖路加国際病院消化器内科）、  
勝野達郎、佐塚小百合（千葉大消化器内科）、竹内 健、鈴木康夫（東邦大佐倉病院）、  
横山 薫（北里大東病院消化器内科）、上野文昭（大船中央病院）、  
穂刈量太、佐藤宏和、栗原千枝、渡辺知佳子、成松和幸、安武優一、八月朔日秀明（防衛医  
大内科）、長坂光夫、大宮直木（藤田保健衛生大消化管内科）、溝下 勤、尾関啓司（名古屋  
市大消化器内科）、内田恵一、荒木俊光（三重大小児外科）、  
佐々木誠人（愛知医大消化器内科）、馬場重樹、西田淳史、藤山佳秀（滋賀医大内科）、  
松浦 稔、吉野琢哉（京都大消化器内科）、福田能啓（兵庫医大ささやま病院）、  
大川清孝（十三市民病院消化器内科）、渡辺憲治（大阪市大消化器内科）、  
安藤祐吾、西尾彰功、岡崎 敬（関西医大内科 3）、加藤 順（和歌山医大消化器内科）、  
石原俊治、結城崇史（島根大消化器内科）、藤田 浩、小野陽平（鹿児島大消化器内科）、  
平井郁仁、矢野 豊、高木靖寛、久部高司、二見喜太郎（福岡筑紫病院消化器）、  
大井秀久（今村病院）、伊良波 淳、金城 徹（琉球大病院消化器内科）、  
金井隆典、三上洋平、久松理一、松岡克善、細江直樹（慶應大消化器内科）  
小林 拓、筋野智久（北里研究所病院 IBD センター）

事務局：小西由貴、立花佳美（北里研究所病院 IBD センター）

厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等克服研究事業（難治性疾患克服研究事業）  
腸管希少難病群の疫学、病態、診断、治療の相同性と相違性から見た包括的研究  
平成25年度第2回総会プログラム

(敬称略)

主任研究者 日比 紀文

(北里大学北里研究所病院炎症性腸疾患先進治療センター)

日時/平成26年1月17日(金) 13:00~16:00

場所/味の素(株)本社ビルB1会議室(東京都中央区京橋1-15-1)

I. 開会 (13:00)

- II. 挨拶 厚生労働省健康局疾病対策課 課長補佐 金光一瑛 先生  
国立保健医療科学院健康危機管理研究部研究事業推進官 武村真治 先生

III. 研究の進捗状況ならびにまとめに向けて (13:30~15:40) ※各演題、討論を含めて10分

単純性潰瘍/腸管ベーチェット病 プロジェクトリーダー：松井敏幸

単純性潰瘍/腸管ベーチェット病における上部消化管病変の意義

全国アンケート調査をもとに

高木靖寛、松井敏幸(福岡大筑紫病院消化器内科)

腸管ベーチェット診療コンセンサスステートメント改訂の結果報告

久松理一(慶應義塾大消化器内科)、井上 詠(同 予防医療センター)、

上野文昭(大船中央病院)、小林健二(同 光学医療診療部)、

平井郁仁(福岡大筑紫病院消化器内科)、松本主之(岩手医大内科学消化器内科消化管分野)、

小林清典(北里大東病院消化器内科)、長堀正和(東京医歯大消化器内科)、

松下光伸(関西医大内科3)、小金井一隆(横浜市立市民病院外科)、

国崎玲子(横浜市大市民総合医療センターIBDセンター)、

岳野光洋(横浜市大免疫・血液・呼吸器内科)、

岸本暢将(聖路加国際病院アレルギー膠原病科)、田中正則(弘前市立病院臨床検査科)、

日比紀文(北里大北里研究所病院IBDセンター)

**非特異性多発性小腸潰瘍症** プロジェクトリーダー：松本主之  
非特異性多発性小腸潰瘍症の疫学：全国アンケート調査から  
松本主之（岩手医大内科学消化器内科消化管分野）、  
日比紀文（北里大北里研究所病院 IBD センター）

**SLC02A1 変異による家族性難治性小腸潰瘍症**

久松理一、島村克好、金井隆典（慶應義塾大消化器内科）、  
細江直樹、緒方晴彦（同 内視鏡センター）、小崎健次郎（同 臨床遺伝学センター）、  
日比紀文（北里大北里研究所病院 IBD センター）、梅野淳嗣（九州大病態機能内科）、  
松本主之（岩手医大内科学消化器内科消化管分野）

**非特異性多発性小腸潰瘍症の原因遺伝子：ゲノム解析の結果**

松本主之（岩手医大内科学消化器内科消化管分野）、梅野淳嗣（九州大病態機能内科）、  
松井敏幸（福岡大筑紫病院消化器内科）、渡辺憲治（大阪市大消化器内科）、  
大井秀久（今村病院）、八尾恒良（佐田病院）、久松理一、金井隆典（慶應義塾大消化器内科）

**顕微鏡的大腸炎** プロジェクトリーダー：渡辺 守

難治性腸管吸収機能障害Microscopic colitis 総括と今後  
渡辺 守（東京医歯大消化器病態学）、岡本隆一（同 消化管先端治療学）

**Cronkhite-Canada症候群** プロジェクトリーダー：三浦総一郎

Cronkhite-Canada症候群の本邦における現状調査  
渡辺知佳子（防衛医大消化器内科）

**セリアック病** プロジェクトリーダー：三浦総一郎

セリアック病に対する特異的抗体とグルテン摂取の影響  
渡辺知佳子（防衛医大消化器内科）

**蛋白漏出性胃腸症** プロジェクトリーダー：穂苅量太

蛋白漏出性胃腸症診断基準案、原発性リンパ管拡張症診断基準案の提案  
穂苅量太、三浦総一郎（防衛医大消化器内科）、  
二宮風夫、松井敏幸（福岡大筑紫病院消化器内科）、井上拓也（大阪医大2内）、  
中村正直（名古屋大消化器内科）、大宮直木（藤田保健衛生大消化管内科）、  
渡邊龍之（産業医大3内）、藤山佳秀（滋賀医大消化器内科）、  
矢野智則（自治医大消化器内科）、菅 智明（信州大2内）、朝倉 均（こうかんクリニック）

静脈硬化性大腸炎 プロジェクトリーダー：清水誠治  
腸間膜静脈硬化症に関する全国調査の結果について  
清水誠治（JR大阪鉄道病院消化器内科）

腸管気腫症 プロジェクトリーダー：平田一郎  
「腸管気腫症」実態調査のまとめ  
平田一郎、大宮直木、田原智満、長坂光夫（藤田保健衛生大消化管内科）

Henoch-Schonlein紫斑病 プロジェクトリーダー：岩男 泰  
Henoch-Schonlein紫斑病の実態調査結果  
細江直樹（慶應義塾大内視鏡センター）、岩男 泰（同 予防医療センター）

小児顕微鏡的大腸炎 プロジェクトリーダー：中島 淳  
本邦小児消化器専門施設調査による非特異性多発小腸潰瘍症の検討  
内田恵一（三重大消化管小児外科）

IV. 今後の研究班の活動について（15：40～16：00）

V. 閉会挨拶

厚生労働科学研究費補助金難治性疾患等克服研究事業（難治性疾患克服研究事業）  
「腸管希少難病群の疫学、病態、診断、治療の相同性と相違性から見た包括的研究」  
平成 25 年度第 2 回総会出席者

平成 26 年 1 月 17 日（金）  
参加者 91 名（敬称略、順不同）

厚生労働省健康局疾病対策課：金光一瑛

国立保健医療科学院：武村真治

研究代表者：日比紀文（北里研究所病院 IBD センター）

研究分担者：渡辺 守（東京医歯大消化器内科）、松本主之（九州大病態機能内科）、  
山本博徳（自治医大富士フィルム国際光学医療講座）、  
松井敏幸（福岡大筑紫病院消化器）、平田一郎（藤田保健衛生大消化管内科）、  
三浦総一郎（防衛医大消化器病学）、清水誠治（JR 鉄道病院消化器内科）、  
田中正則（弘前市立病院臨床検査科）、福土 審（東北大行動医学）、  
小林清典（北里大東病院消化器）、岡本隆一（東京医歯大消化管先端治療学）、  
松岡克善（慶應大消化器内科）

桂田武彦（北海道大消化器内科）、小野寺 馨（札幌医大 1 内）、  
本谷 聡、田中浩紀（札幌厚生病院）、桜庭裕丈、平賀寛人（弘前 1 内）、  
石黒 陽（弘前病院消化器血液内科）、遠藤克哉、福島浩平（東北大消化器内科）、  
新畑博英（自治医大消化器内科）、石毛 崇（群馬大小児科）、  
勝野達郎、佐塚小百合（千葉大消化器内科）、竹内 健、鈴木康夫（東邦大佐倉病院）、  
穂刈量太、佐藤宏和、栗原千枝、渡辺知佳子、安武優一（防衛医大内科）、  
小林宏寿（東京医歯大腫瘍外科）、飯塚文瑛（東京女子医大消化器病センター）、  
小川真平（東京女子医大外科）、福田勝之（聖路加国際病院消化器内科）、  
遠藤 豊、上野文昭、天神尊範、吉田篤史（大船中央病院）、  
横山 薫（北里大東病院消化器内科）、加賀谷尚史（金沢大消化器内科）、  
長坂光夫（藤田保健衛生大消化管内科）、谷田諭史（名古屋市大消化器内科）、  
佐々木誠人、山口純治（愛知医大消化器内科）、内田恵一（三重大小児外科）、  
馬場重樹、西田淳史、藤山佳秀、辻川知之（滋賀医大内科）、  
松浦 稔、吉野琢哉、仲瀬裕志（京都大消化器内科）、岡崎和一（関西医大内科 3）、  
飯島英樹、新崎信一郎（大阪大消化器内科）、渡辺憲治（大阪市大消化器内科）、  
大井 充、星 美奈子、渡辺大輔（神戸大消化器内科）、加藤 順（和歌山医大消化器内科）、  
石原俊治、結城崇史、川島耕作、大嶋直樹、楠 龍策（島根大消化器内科）、  
高橋索真（岡山大病理）、平岡佐規子（岡山大消化器内科）、  
塩谷昭子（川崎医大消化器センター）、佐上晋太郎（広島大消化器代謝内科）、  
藤田 浩、田中啓仁、沼田政嗣（鹿児島大消化器内科）、  
平井郁仁、高木靖寛、二見喜太郎（福岡筑紫病院消化器）、  
大井秀久（今村病院）、伊良波 淳、金城 徹（琉球大病院消化器内科）、  
久松理一、細江直樹、緒方晴彦（慶應大消化器内科）、仲居貴明、細井栄治（JIMRO）、  
小林 拓、筋野智久（北里研究所病院 IBD センター）

事務局：小西由貴、立花佳美（北里研究所病院 IBD センター）

# 社会活動報告



社会活動に関する一覧表

活動者名 (所属施設)	会の名称および講演演題等	会場および新聞名等	活動年月日
清水誠治 (大阪鉄道病院)	第24回浜名湖胃と腸フォーラム「IBDの鑑別診断」	浜松アクティシティ	平成25年9月14日
清水誠治 (大阪鉄道病院)	第277回広島胃と腸疾患研究会「炎症性腸疾患の診断プロセス」	ANAクラウンプラザホテル 広島	平成26年1月11日
田中正則 (弘前市立病院)	第10回大久保消化器病理カンファ 「消化管病理の基本と適切な生検部位」	新宿パークタワー(新宿)	平成25年4月23日
田中正則 (弘前市立病院)	岩手消化器病理セミナー 「炎症性腸疾患の病理診断のコツ」	盛岡グランドホテル(盛岡)	平成25年4月27日
田中正則 (弘前市立病院)	第11回大久保消化器病理カンファ 「ステロイド抵抗性・依存性UCの予測」	新宿パークタワー(新宿)	平成25年7月2日
田中正則 (弘前市立病院)	第11回三重IBD研究会 「IBDとIBD類縁疾患の病理診断」	津都ホテル(津)	平成25年8月1日
田中正則 (弘前市立病院)	第40回東北大腸疾患研究会 「IBDUとIndeterminate Colitis」	アスパム(青森)	平成25年9月14日
田中正則 (弘前市立病院)	第249回木曜会 「IBDとIBD類縁疾患の病理診断」	メトロポリタンプラザオフィ スタワー(西池袋)	平成25年10月3日
田中正則 (弘前市立病院)	第9回スキルアップ臨床研究会 「消化管病理の基礎と生検部位」	青森国際ホテル(青森)	平成25年11月1日
田中正則 (弘前市立病院)	第12回大久保消化器病理カンファ 「薬剤性の消化管粘膜障害の病理像」	新宿パークタワー(新宿)	平成25年11月26日
田中正則 (弘前市立病院)	第16回北関東炎症性腸疾患研究会 「IBDの生検診断とIBDU」	群馬ロイヤルホテル(前橋)	平成26年2月21日
渡辺 守 (東京医歯大)	非常に強力な抗体製剤、日本での使い過ぎを懸念	NIKKEI MEDICAL	平成25年11月号
渡辺 守 (東京医歯大)	厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業難治性炎症性腸管障害に関する調査研究班研究成果発表会第12回市民公開講座プログラム 「炎症性腸疾患の治療をめぐって」	東京医科歯科大学	平成25年8月10日
渡辺 守 (東京医歯大)	消化器疾患のトレンド 腸疾患時代をよみとく	Medhical ASAHI	平成25年4月号

